

マエストロ小林研一郎
80th祝祭演奏会 VOL.2

[管弦楽]
関西フィルハーモニー
管弦楽団

小林研一郎

「指揮」

チャイコフスキー ガラ・コンサート

© K.Miura

KOBAKEN MUSIC FESTIVAL 2020

小林研一郎80歳(傘寿)記念&チャイコフスキー生誕180周年記念

《オール・チャイコフスキー・プログラム》

歌劇「エフゲニー・オネーギン」より
“ポロネーズ”

弦楽セレナード op.48

ヴァイオリン協奏曲 op.35

祝典序曲「1812年」

「ヴァイオリン」
神尾真由子

2020 4/5 (日) 2:00pm開演 (1:00pm開場) ザ・シンフォニーホール A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円(消費税込) 11/24(日)発売

主催/ABCぴあ/マエストロ小林研一郎80th祝祭演奏会実行委員会

協賛/ローム株式会社/株式会社千代田テクノ/株式会社重松製作所/富士テレコム株式会社/相互整美株式会社 協力/ザ・シンフォニーホール

■ ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [10:00~18:00 (火曜定休)]
■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 167-259]
■ ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード: 54352]
■ CNプレイガイド 0570-08-9990
■ アスク プレイガイド 06-6222-1145
■ e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ ABCぴあ (webで予約・購入)
ABCぴあ 検索 携帯サイトはこちら▶▶▶
<http://abc-ticket.pia.jp/>
座席選択が可能! 24時間購入できる!
クレジット決済も可能!! メルマガで優先予約をご案内!!
1度登録すると次回予約が簡単!!



ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

ABC主催コンサート等のイベント情報をご覧いただけます。
※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ご予約

お問い合わせ

小林研一郎 チャイコフスキー・ガラ・コンサート

KOBAKEN MUSIC FESTIVAL 2020

小林研一郎80歳(傘寿)記念&チャイコフスキー生誕180周年記念

世界中でエネルギッシュな活動を続ける日本が誇るマエストロ=コバケンこと小林研一郎さん。1940年生まれのマエストロが傘寿(80歳)を迎える2020年4月、ザ・シンフォニーホールにおいてマエストロが最も得意とするチャイコフスキー・プログラムでの80th祝祭演奏会第2弾が決定しました!

「チャイコフスキー・ガラ・コンサート」のタイトルに相応しく、ヴァイオリンに第13回チャイコフスキー国際コンクールの覇者=神尾真由子を迎えて贈る王者のコンチェルトに、全4楽章それぞれが個性を放つ「弦楽セレナード」。そしてコバケン・サウンドが響き渡るであろう祝典序曲「1812年」などで華やかに、マエストロ生誕80年!チャイコフスキー生誕180周年を祝います!マエストロ小林研一郎が愛するチャイコフスキー…偉大なる芸術家たちがメモリアル・イヤーに贈るガラ・コンサート!情熱的なサウンドが織りなす至極のハーモニーにご期待ください!

小林研一郎 [指揮] Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

東京藝術大学音楽学部作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールで第1位、特別賞受賞。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、ハンガリー文化大使の称号を授与される。世界有数の音楽祭に出演するほか、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、アーネム・フィルハーモニー管弦楽団などの日本公演の舵をとり、2006年には日本フィルハーモニー交響楽団のヨーロッパ公演を成功へと導いた。文化を通じた長年にわたる国際交流への貢献によって、2011年に文化庁長官表彰を受け、2013年秋の叙勲では旭日中綬章が授与された。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、数多くのオーケストラのポジションを歴任。2005年からは社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨に賛同するプロ、アマチュア、学生などのボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー、読売日本交響楽団特別客演指揮者、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学・リスト音楽院名誉教授、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、ロームミュージックファンデーション評議員などを務める。

オフィシャル・ホームページ <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



神尾真由子 [ヴァイオリン] Mayuko Kamio, Violin

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザ・ハール・ブロン各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオーケストラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。



関西フィルハーモニー管弦楽団 [管弦楽]

Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化、2018年公益財団法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。『ヒューマニズム』

をテーマに聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。また地域密着を重視、活動に明確なビジョンを持ち挑戦し続ける個性派楽団として、ますます好評を博している。15年5月から6月にかけて、3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催、各地で大きな注目を集めた。BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜23時半)に藤岡幸夫と共に出演中。2020年には楽団創立50周年を迎える。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>